

別紙様式2

平成25年度「使える英語プロジェクト事業」公開授業及び研究協議会の報告書

市町村名 高石市

実践研究校名 高石市立羽衣小学校

【公開授業】公開日：平成25年9月11日

対象学年：第5学年

(教材・教科書名) Hi, friends! 1 (単元名) Lesson 6 What do you want?	(本時の指導の目標) ・積極的に友だちと交流し、ほしいカードを尋ねたり、 答えたりする。
--	--

(本時の授業において工夫した点)

- ・初めての表現を繰り返し発音練習をすることで、自信をもたせる。
- ・動きを入れたり、ゲームをすることで定着を図る。
- ・導入にゲームを取り入れ、子どもたちをリラックスさせる。

(授業後の振り返り)

- ・身近なアルファベットを発表してからカード集めゲームをした方が、より意欲が高まったのではないかと。
- ・発音に自信のない児童が、間違いをおそれずに発表できたことはよかった。
- ・教師のみの見本で終わってしまったので、児童にもさせた方が効果的であったと思う。

【研究協議】

(テーマ) ・英語を使って、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、表現力の育成	(指導・助言者) 高石市教育委員会 指導主事 阪口 敏基
--	------------------------------------

(研究協議で出された意見)

- ・“What do you want?”という難しい問いかけの文を子どもたちの定着に合わせて、繰り返して練習できたので、スムーズにやりとりができていた。
- ・自分の身の周りにあるアルファベットをたくさん発表しており、活動に結びつけることができたほうがよかった。
- ・3人体制での指導をどのように進めていけば、より子どもたちの活動につながるか。

(結論又は要約)

1. 積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度、表現力は、日々の授業の中ではぐくまれる。それぞれの子どもたちの成長過程に合わせた取組みを学校全体で行っていくことが大切である。
2. 子どもたちに活動のめあてを明確に提示することで、子どもたちが目的をもって活動できるので、活動を充実させることができる。
3. 3人体制での指導は、内容や子どもたちの状態に応じて、グループ分けや指導の形態を工夫でき、活動を充実させることができる。